

「特許行政年次報告書2024年版」について

特許庁総務部企画調査課企画班

調査係長 吉田 早希

特許庁は、2024年7月29日に、「特許行政年次報告書2024年版」（以下「本報告書」）を公表しました。そこで、本稿では、第Ⅰ章において本報告書の概要について、第Ⅱ章において知的財産をめぐる動向の概要について御紹介します。

Ⅰ. 本報告書の概要について

「特許行政年次報告書」とは、知的財産制度に関心を持ち理解を深めていただくために、知的財産をめぐる国内外の動向と特許庁における取組について取りまとめたものです。

国内外の出願・登録状況や審査・審判の現状を把握していただけるよう、統計情報に重点を置き、ポイントを絞った記載としております。

具体的には、統計情報を紹介する第1部「グラフでみる主要な統計情報」、第2部「詳細な統計情報」、特許庁の施策を紹介する第3部「施策一覧」及び「付録」で構成しています。第1部では、視認性の高いグラフ形式で、主要な統計情報を紹介するとともに、知的財産をめぐる動向のうち着目すべきポイントを解説しています。他方、第2部では、主に表形式で、第1部のグラフの基礎となる統計情報を含む知的財産に関する各種統計・資料を紹介しています。この第2部に掲載の統計情報は、CSV形式でも提供しています。また、第3部の「施策一覧」では、特許庁の施策を網羅的に掲載するとともに、その概要及び2023年度における成果について要点をおさえた記載とすることにより、容易に施策の全体像を把握できるようしています。

【「特許行政年次報告書2024年版」の主要構成】

第1部 グラフでみる主要な統計情報

- 第1章 国内外の出願・登録状況と審査・審判の現状
- 第2章 企業等における知的財産活動
- 第3章 中小企業・地域における知的財産活動
- 第4章 大学等における知的財産活動
- 第5章 施策に関する動向
- 第6章 出願動向の変化とグローバル化

第2部 詳細な統計情報

- 第1章 総括統計
- 第2章 主要統計
- 第3章 国際出願関係統計
- 第4章 主要国・地域・機関に関する統計